



## 病院退院時のリハビリ間連携について

80代女性、要介護3  
一人暮らし。精神状態が落ち込み、食事がとれずに入院されました。

### 入院中の様子

当初は、ベッドから起きるのも大変な状態で施設入所も検討されていました。入院治療や他者との交流の中で精神状態が安定され、食事量も回復、リハビリの効果から全般的な機能も改善したことで自宅退院となりました。

### 「医療」から「介護保険」へのリハビリ移行

廃用による心肺機能の低下により血圧・脈拍管理のもとトレーニングが必要となっていました。

#### 連携がある時



具体的な  
リスク管理を把握

#### 連携がない時

訓練ごとの血圧・脈拍評価が必要  
訓練決定までに時間を要することに。

運動時に脈拍の上昇がありましたが、休憩を挟むことで負担少なく実施でき、マシンや歩行訓練等、負荷量を徐々に増やすことが出来ました。

### 「医療」から「介護保険」への申し送り <<残された課題>>

入院前は家事全般をこなし、近隣の銭湯まで散歩する生活であったこと、入院期間内は散歩などの具体的な評価が進んでいないと申し送りされました。

#### 申し送りがあると



運動量増加に伴い、徐々に自信がつき調理や洗濯を少しずつ再開。習慣であった散歩もまずは距離を短く、安全面を自ら考慮して段階付けて行っておられます。

入院中の情報を把握できることで、安全面に配慮した目標の合意が行え、本人らしい生活の早期獲得となりました。

## 専門的な口腔衛生指導



「親にええ歯もろたから、磨かなくても大丈夫！」  
「入れ歯は、具合良いから、寝る時に入れてるねん」  
「正月前に歯ブラシ変えたから、年末まで使うねん！」

こんな声に悩みながら頑張ってます！



- 入れ歯の調整の目途を判定
- 歯ブラシなど道具のアドバイス
- 唇や頬、舌の運動のご提案 等々



鴻池荘では 3 名の歯科衛生士が評価・支援にあたっています



## 敬老のお祝い ～ひょうたん～

敬老の日に合わせて、健康を願う気持ちを込めて、みんなで「ひょうたん」を作りました。



多くの利用者にカバンに付けて頂き、  
スタッフ一同、嬉しい気持ちになりました。



介護老人保健施設鴻池荘 TEL.0745-64-2180

受付時間 9:00～17:00 担当者：相談員 FAX.0745-62-1092

お問合せフォームはこちら。QRコードからアクセスできます。

